

Brown Bag Seminar

ブラウンバックセミナー

録画期間限定公開
オンライン (Zoom)

2021.9.29

(水)



登録はこちら

【技術支援】九州大学 Q-AOS & TEMDEC

日 ← 同時通訳 → 英

12:10 ~ 12:50

- 12:10-12:15 ◆ 演者紹介
- 12:15-12:40 ◆ プレゼン
- 12:40-12:50 ◆ 質疑応答

https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_JDw4uwQ1TC2DfG-M7-VPIA

ライフマッププロジェクト：超高齢化社会における人間中心デザインアプローチ

司会：Scott Valentine 教授 (Q-AOS 研究推進ディレクター)

本機構医療・健康クラスターのストラテジック・メディカル・デザイン・モジュールは、この4月に発足しました。超高齢化アジア社会に向け、人間中心デザインの視点から医療や介護にできることの研究に着手しました。アジアへの展開はまだ始まったばかりですが、今後の活動のための具体的なアプローチのもとになる、これまでの日本のプロジェクトを共有していきます。

本セミナーでは、介護施設の高齢者を対象とした「ライフマップ」プロジェクトをご紹介します。このプロジェクトは、2014年の文部科学省「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業」の採択を受けスタートしました。基本的な問いは、入居者の視点から介護施設を見た場合最も大きな課題は何か、を探すことでした。入居者やケアマネジャーとともにデザイン思考で取り組んだ結果、ケアプランが大きな課題であることがわかりました。

本セミナーでは、その解決策としてデザインされた、入居者とその家族と介護スタッフのコミュニケーションツールである「ライフマップ」について、共同研究パートナーである介護施設のさわやか倶楽部で実装されている事例を共有します。



「写真：川本聖哉」

平井 康之 教授

九州大学 芸術工学研究院

九州大学大学院芸術工学研究院デザインストラテジー部門教授。

日米の企業でデザイナーとして勤務。1992年にロイヤル・カレッジ・オブ・アート(RCA) (英国国立美術系大学院) でデザインの修士号、2016年に九州大学で芸術工学の博士号を取得。RCAとのインクルーシブデザイン研究と、IDEO(アイディオ)社(米国デザインコンサルタント会社)で経験したデザイン思考を融合したソーシャルイノベーションデザイン研究を行っています。Red Dot Design Awards(ドイツ)、グッドデザイン賞、キッズデザイン賞、IAUD国際デザイン賞など受賞歴多数。

